

「ブログで探るネットの可能性」

一柳毅税理士事務所 所長 一柳 毅

毎日更新中！

世界では、2005年で1億を超える数が開設されていると言われる「ブログ」ですが、今後まだまだ利用者が増加すること。かくいう私も、昨年9月からブログを始めました。

始めるまでは私も一読者であつたわけですが、その時には、「皆、いいこと書いてるなあ」、「よくこれだけの文章を書けるなあ」というのが感想でありました。まさか自分がそのブログを始めようとは：

昨年9月の開設以来、約10カ月が過ぎようとしておりますが、この間、毎日更新を続けております。投稿数も、300を超えました。最初は、確定申告の時期や3月決算の時期に毎日更新することができただろうか？ と不安でした。しかし、実際にやってみると、忙しい時期の方が話題にできることも多く、それほど時間をかけることもなく継続することができております。そのおかげもあってか、最初の頃のアクセスは1日に数件でしたが、10カ

月経つた今では、毎日1500〜2000のアクセスを数えるようになりました。

ただ、気をつけないといけないことは、守秘義務がありますので、お客様のことを書く場合でも、特定できないような表現等で、公開しても大丈夫な内容にする必要があります。

このように、毎日文章を考え、文字にして公開するという作業は、自分を「鍛える」場として、これ以上のものはないと感じています。

手軽なブログ

ブログの一番の特徴は、やっぱり「手軽さ」でしょう。これは、コストの面でも言えることです。恐らくほとんどのブログサービスが無料で利用できるのではないのでしょうか。

私の利用しているライブドアブログは、アクセス解析ができるプランは262円/月、アクセス解析ができないプランは無料。なお、アクセス解析ができる別の無料のソフトがありますので、それを使うのであれば無料プランでも充分でしょう。

BLOGGER SUMMIT

「税務会計系ブロガーサミット」サイト
<http://blog.livedoor.jp/akirakokimura/>



また、始めようと思つたらすぐに開設することができません。設定するのに30分もあれば始めることができます。

ホームページを作ろうと思うと、かなりまとまったコストと時間がかかりますが、ブログでもその効果を見込める

と思いますので、低コストでのホームページを作成したい場合などはブログを活用できるでしょう。

会計事務所のホームページでも、ある特定のテーマの部分のみをブログで作成することも可能です。例えば、私が考えているのは、「連結決算支援ドットコム」と題したブログ。私の事務所では、上場会社の連結子会社の関与先が数社あるのですが、その関与を通じて今までに培った税効果会計、減損会計、連結納税といった連結子会社特有の税務処理に関して、様々な情報、ノウハウを提供するための専用ブログ。

このように、ひとつの事務所でも何本かのブログをテーマごとに立ち上げて、情報提供するといったことも、低コストのブログならではの使い方もありません。あるいは、手軽であるが故に可能な、もつともつと違った活用方法があるかもしれません。

また、この手軽に開設できるメリットを活かして、お客様にブログを勧め、少しでも興味のある方にはその場で設定をしてしまいます。今までに、住宅建築会社、花屋等のお客様のプロ

グの開設のお手伝いをさせて頂きました。住宅建築会社では、新築住宅の建築過程の様子を写真で紹介するブログ。花屋さんでは毎日入荷される花の紹介、育て方などを紹介するブログを提案させて頂きました。こうしたアドバイスは、ブログに関わったからこそできることだったな、と思います。

「感じる」ことが強くなる

ブログを始めて、何が変わったかと質問されたら、「毎日の生活で色々なことに『感じる』ことに敏感になってきた」と答えるでしょう。テレビを見ていても、新聞を読んでも、お客さんとの会話でも、毎日の生活の中で、一つひとつを「かみしめる」ことの大切さを感じる事ができるようになったと思います。ブログを始める前だったら何も感じなかったことが、今では多いに感じる事ができる。ブログのネタを探す中で、身につけてきた技とも言えるのでしょうか。

「よく、毎日更新するね」と言われることがあります。でも、「ブログのネタ」というアンテナを高くしていると、

色々なことが引つかかってくるんですね。それが、『感じる』原点なんですよ。『感じる』と楽しいんですね。これらは思ってもみなかった副産物でした。

地方からのブログ発信

私の事務所のある三重県桑名市は、名古屋から車で約1時間のところにある地方都市です。幸か不幸か、この地域ではお客様が税理士を替えることが比較的少ないのではないかと感じております。また、都会のように新規創業や新興IT企業が多数あるというわけではありません。

このような地方で、会計事務所として生き残るには、どうしたらいいのか？ 今後は、名古屋や愛知県といった近隣都市部にもそのターゲットを広げていく必要があると思っています。では、名古屋のお客様に桑名の税理士をいかに知ってもらおうか。その答えのひとつがブログであったのです。ブログを通じて、毎日情報発信する。ブログは桑名も名古屋も東京も関係ありません。

私のブログのアクセス解析を見てい

ると、全国各地からのアクセスがあることがわかります。もちろん、北海道の会社が桑名の税理士と顧問契約して頂けるとは思っていませんが、少なくとも、桑名という限られた範囲だけが対象ではないと言えるでしょう。

「コンテンツ」を売る

税理士という職業柄、ホームページだけでその事務所が提供するサービスが明確にわかることは、まずあり得ないと思います。たとえば、サービスや料金ははっきりしていても、その担当する税理士やスタッフの人柄や、スキルまではホームページでは伝えきれないだろうと思います。

そんな場合、ブログに毎日書き込むことで、その人柄や考え方を伝えることはできるのではないかと思います。「この先生に頼みたいけど、どんな人かわからない」といった場合には、ブログを通じてその事務所のサービスや考え方をより理解してもらい、一度問い合わせをしてみよう、と思わせる効果があるのです。

ただ逆に言うと、私のブログを読ん

BLOGGER SUMMIT



一柳 毅 (いちやなぎ たけし)

南山大学 経営学部卒。平成元年 日本電装株式会社
入社。平成8年 村木稔税理士事務所入所。

平成14年 税理士登録。平成15年 一柳毅税理士事務所開設。

現在 一柳毅税理士事務所 所長。顧問先に、ジャ
スダック上場企業や、東証一部上場企業の連結子会
社を数社持つ。

企業再建・承継コンサルタント協同組合 所属。

<http://blog.livedoor.jp/ichianagi1/>

で、「この先生には頼みたくない」と思われることがあるかもしれません。でも、そうならないような努力を続けていく必要があります。

「物」を売っても売れない時代です。「二柳」というコンテンツを売るためのツールがブログなのです。

デジタル格差

先日の新聞に、「ネットは様々な情報格差と並び『落差』も招く。駆使する層とそうでない層の溝を深め、会社や個人に波紋を広げる」という記事が

ありました。近い将来、ネットが生活や仕事のあり方を、今以上に劇的に変化させる時代が来ると思います。税理士業界における電子申告もその序章かもしれません。今後、電子申告が急激に普及すれば、電子申告できない事務所は淘汰される可能性もありません。

また、ネットで会計データや資料のやりとりをすることによって地域格差が無くなるうともしています。今では、中国での記帳代行サービスを提供する会計事務所もあるほどです。

ブログを書いてネットで公開するところが、必ずしもネットを駆使するとは言えないかもしれませんが、いかにして「駆使する層」に残っていくか。私は、ブログを通じてのネットの可能性を探る良いチャンスであると考え、今後もネットを駆使する側に残っていければ、と思っております。